三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2011.11.21
No.2016
No.16

出席率	会員49名中30名
先々週の出席率	93.48%
ゲスト	第2560地区ロータリー財団委員長 中條耕二様（三条北ＲＣ）
先週のメークアップ	11/8 三条北ＲＣへ 荒澤威彦君 星野健司君　野島廣一郎君　田代徳太郎君 11/17 加茂ＲＣへ　佐々木常行君　鈴木　武君

会長挨拶

三条南ロータリークラブ　会長

鈴 木　圀 彦

皆さん、こんにちは。

８日の立冬が過ぎ、23 日の勤労感謝の日は「小雪」です。「大ならざる雪」と言うそうで、本当の意味の冬の入口です。

11 月は「ロータリー財団月間」です。委員長の佐藤秀夫さんご苦労様です。本日は、月間に際しまして、地区のロータリー財団委員長を務めておられますパストガバナー中條耕二様よりお話いただきます。お忙しい中、誠にありがとうございます。よろしくお願い申し上げます。

中條様は、６年前になりますが、ガバナー任期時に三条東クラブを作られ、その設立準備から今日のクラブへの成長まで尽力された最大の功労者でございます。また、今回の秋の叙勲で「納税功労（元新潟県法人会連合会副会長）」での『旭日双光章』を受章されました。本当におめでとうございます。そして、今年 結婚 50 年の「金婚式」を迎えられたとのこと、重ね重ねお祝い申し上げます。

８日、北クラブ主催の「子育て講演会」に行って参りました。今、日本で一番人気のプロゴルファーの父親 石川勝美氏の「石川遼はこんな環境で育った」の講演でした。会場はこの VIP グランドホールで、1,000 人近いお客様で、特に中年女性が多く見受けられました。

初めに 15 分位“プロ３年間の軌跡（成績）”が放映された後、１時間半程の講演でした。遼選手は、小さい頃は虚弱体質で喘息の発作があり、夜 9 時頃に布団に入っても眠るのは 12 時過ぎ、それが何年も続いて親子共々大変苦労されたようです。初めて一緒にゴルフ練習場に行ったのが小学校 1 年生の頃で、それがきっかけとなりそれ以降、時々本人が、ゴルフがしたいと言って

四つのテスト

ー言行はこれに照らしてからー

Ⅰ 真実かどうか
Ⅱ みんなに公平か
Ⅲ 好意と友情を深めるか
Ⅳ みんなのためになるか　どうか

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー会長	カルヤン・バネルジー［インド］
第2560地区ガバナー	石本隆太郎［新　潟］
第4分区AG	山田文雄［見　附］
会　長	鈴木圀彦
幹　事	熊倉高志
ＳＡＡ	吉井正孝

事務局 〒955-8666三条市旭町2-5-10
三条信用金庫 本店内
TEL 0256-35-3477　FAX 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL http://www.sanjo-minami.jp

続いていったとのことです。プロに入ってすぐに 10 代で“賞金王”になるという天賦の才能に恵まれた人ですが、当然のことながら努力を惜しまなかった。「今年まだ優勝ナシ、現在スランプと言われる状態ですが、『マスターズでの優勝』という大きな、大きな夢を持ち続けている遼です。今 20 歳、これから 10 年、15 年と努力を続けなければならないと思います。応援よろしくお願い致します。」と時折親の顔になって話されていました。
子育てについては、いくつかの体験談から、「物事は一面から見るだけでなく、違った見方や違った考え方がある」、「一つの事に対してこだわりすぎないことも時には大切」と話されました。これは、長い人生において確かに何度もあることと思います。とても参考になる講演会でした。

14 日、当クラブの新会員オリエンテーションを行ないました。新会員 3 名と担当者 7 名の出席で、当クラブ製作「ロータリーミニダイジェスト」の中からの抜粋資料を基に佐藤嘉男委員長より“ロータリアンの特典と義務”を中心に説明があり、有意義な勉強会でした。出席の皆様ご苦労様でした。

最後に再度、中條地区財団委員長に本日の卓話をよろしくお願い申し上げ、会長挨拶を終わります。

幹事報告

熊倉　高志 幹事

○国際ロータリーより　「国際ロータリー理事指名委員会報告」

第 1 ゾーン理事指名委員会は、2013～15 年度 RI 理事として、埼玉県浦和東 RC 北清治氏を指名。
2012 年 1 月 1 日までに対抗候補者氏名が提出されない限り、北氏が理事ノミニーとして正式に宣言されます。

○石本ガバナー事務所より　「東日本大震災義援金、最終報告」

- 最終的に東山ガバナー年度でガバナー会に送金した義援金 2 千万円の内 17,651,920 円を当地区に返金
- 寄付クラブの要望に基づき　返金クラブ　30 クラブ　　地区一任クラブ 13 クラブ（含む：三条南）
- 地区一任クラブの義援金　3,413,609 円を
  第 2520 地区（岩手・宮城）へ 2,000,000 円　　第 2530 地区（福島）へ 1,413,609 円　早急に送金予定

○第 2520 地区菅原ガバナーより支援に対してのお礼状と被災状況報告

2011 年 10 月 18 日

国際ロータリー第 2520 地区
ガバナー　菅 原 一 博

拝啓 清秋の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
この度は震災直後より、当地区に対し支援物資、義援金等のご支援を賜わり、誠にありがたく感謝申し上げます。
被災後 7ヶ月が過ぎ、被災されたロータリアンが生活の基盤を完全に喪失された実態の全貌をようやく明らかにできるようになりました。現地は未だ復旧もままならず、復興はこれからの事ですが、ロータリアンとしての奉仕もさることながら、クラブ及び会員ご本人への支援も復興活動に加えて頂く必要を痛感しています。
あまりの惨状に作成を憚って遅くなりましたが、一応の現状をまとめることが出来ましたので、各位の活動の基本資料の一つとしてお送り致します。
なお、第 2520 地区のホームページ(http://www.ri-d2520.com)にも関連事項を掲載しておりますので、併せてご参照願います。
何卒被災地区へ、今後もご支援をお願いいたします。

敬 具

被災クラブ（岩手県）

		会員			会員の自宅		会員の事業所	
		震災時の会員数	死亡	死亡家族	全壊	半壊	全壊	半壊
1	種市 RC	20	0	0	0	0	2	0
2	久慈 RC	35	0	0	0	0	5	4
3	宮古 RC	29	1	2	5	3	5	3
4	宮古東 RC	24	0	0	2	8	4	6
5	山田 RC	14	0	1	5	2	12	2
6	大槌 RC	14	3	5	11	1	11	1
7	鎌石 RC	22	0	1	6	3	1	6
8	鎌石東 RC	25	0	1	2	2	12	0
9	大船渡 RC	31	1	2	8	1	17	5
10	大船渡西 RC	44	1	2	7	1	19	1
11	陸前高田 RC	15	3	3	13	0	11	0
小計		273	9	17	59	21	99	28

被災クラブ（宮城県）

		会員			会員の自宅		会員の事業所	
		震災時の会員数	死亡	死亡家族	全壊	半壊	全壊	半壊
12	気仙沼 RC	28	3	3	9	3	13	4
13	気仙沼南 RC	42	0	0	19	0	19	6
14	石巻 RC	19	0	0	5	2	7	7
15	石巻東 RC	37	4	5	4	18	4	20
16	石巻西 RC	26	0	0	8	8	9	22
17	石巻南 RC	20	1	3	12	9	10	9
18	松島 RC	9	0	0	0	2	0	0
19	塩釜 RC	40	0	0	0	6	2	17
20	塩釜東 RC	12	0	0	0	2	3	2
21	利府 RC	12	0	0	1	2	3	2
22	多賀城 RC	30	0	0	7	2	10	5
23	七ヶ浜 RC	20	0	0	4	3	4	3
24	名取 RC	46	0	0	3	32	4	25
25	岩沼 RC	32	0	0	0	2	3	6
26	亘理 RC	22	0	0	3	0	3	0
小計		395	8	11	75	91	94	128
地区内合計		668	17	28	134	112	193	156

復興支援についての希望事項・提案事項の例

（2011年7月末現在）

沿岸クラブ

- 復興支援プロジェクトチーム結成（宮古）
- 例会場建物と事務用備品の全てを支援していただきたい　・被災者への心のケア
- 仮設住宅・集会場に机等の備品、掃除用品　（以上３件　陸前高田）
- 支援プログラムを活用した事業（検討中）　（大阪西・ドイツウィスバーデン・長野東・気仙沼）
- 地元小学校教育施設整備（MG 活用）　（気仙沼南）
- 漁協に船外機付き和船贈呈（MG or 横浜本牧 RC）・・・530 万円
- 東松島市教育委員会へ冷蔵庫贈呈（60 台）（MG-大阪難波 RC 等 2660 地区 11RC）・・・600 万円
- 東松島市へ福祉車車両等（リフト付カー）　・町内会へ贈呈　第１次８台→26 台追加（MG-東京世田谷 RC）
- 教育委員会に 200 万円相当の物資（山下中クラブ活動整備）
- 漁船調達のための資金の保証制度の提案（小倉東 RC 清原雅彦会員―弁護士）（以上６件　石巻 4RC）
- 避難所から仮設住宅へ移動した被災者のニーズは地域復興にする活動　（亘理）
- 被災者町内会へ集会所整備の寄贈　（名取）
- 被災農地整備の過程での作物づくりの支援　（岩沼）

内陸クラブ

- 食べて復興支援“三陸の食を楽しむタベ”　（奥州５クラブ主催）
- MG の活用、被災クラブへの長期支援・子供達への長期支援　・生活基盤の確立や地域産業再生への支援
- 仮設住宅移住後に発生する問題への支援　（以上３件　佐沼など）
- 二次避難所の情報収集及び支援　（湧谷）
- 中小学校への必需品（教材、用具、楽器等）を贈呈　（加美）
- 地元を中心とした復興支援活動（有備館の早期復旧）（岩出山）
- 避難所、仮説住宅と病院、買物への交通手段（ハイブリットカー）の自治体への寄贈（湧谷）
- 教育関係への支援（仙台北）
- 仙台市福祉協議会へのマイクロバス寄贈（仙台西）
- スクールバスの寄贈（MG一茨城、大阪平野 RC、韓国 RC も）（仙台青葉）
- 震災孤児への支援、小中学校への支援（仙台宮城野）
- 石巻東、石巻南 RC と復興協議会を設置（仙台泉）
- 南三陸町教育委―パソコンを贈る事業の申請中　（仙台レインボー）

ニコニコボックス NIKO-NIKO BOX

～11 月 21 日 13,000 円
今年度累計 406,000 円～

鈴木（圀）君　11月は「ロータリー財団月間」です。第2560地区の財団委員長 中條耕二様、本日の卓話、宜しくお願い申し上げます。

熊倉君　中條さん、ロータリー財団のご指導、宜しくお願い致します。

安達君　中條地区ロータリー財団委員長、本日は大変ご苦労様です。

野崎君　中條地区ロータリー財団委員長、本日はご指導お願い致します。

佐藤(秀)君　ロータリー財団月間です。地区財団委員長中條耕二さんに卓話をお願い致しました。よろしくお願いします。また、会員の皆様にもご協力をお願い致します。

坂本君　財団月間、中條さん 卓話よろしくお願い致します。BOXに協力！

西巻君　中條地区ロータリー財団委員長、卓話ありがとうございます。勉強させていただきます。

滝口君、銅冶君、馬場(一)君、渡邉(久)君　BOXに協力いたします。

平松君　本日BOX担当です。ご協力ありがとうございました。

Speech ロータリー財団月間 卓話

「　　11月は財団月間です。ロータリー財団について、お互いに理解を深めましょう。」

国際ロータリー第2560地区
ロータリー財団委員長
中條　耕二 様（三条北RC）

親愛なる　三条南ロータリークラブの皆様へ
本日は、11 月の財団月間にあたり、卓話の機会を与えていただき、厚くお礼を申し上げます。

こころの中を見つめよう　博愛を広げるために
RI 会長　カルヤン・バネルジー（インド）

一つ屋根の下に暮らし、互いを支え、助け合い、共に運命を分かち合っているのが家族というものです。良き家族が良き隣人となり、良き社会を作り、ひいてはそれが偉大な国を築く事になるのです。と言っています。

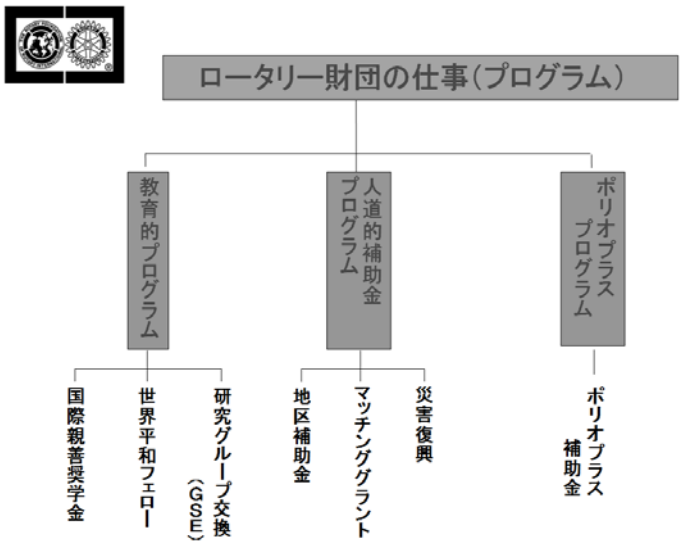
財団出身の次期 RI 会長　田中作次氏に期待しています。世界平和は家庭と家族から始めよう。そして財団の基金を集めましょう。

ロータリー財団の歩み

1905 年	ポール・ハリス　　シカゴ・ロータリークラブ設立
1917 年	アーチ・C・クランフが、$26.5 で、人間を育てる教育のための奉仕基金（アーチ・C・クランフ基金）を創設
1928 年	$5,000 でロータリー財団となる
1947 年	ポール・ハリスの死後、国際親善奨学金、教育的プログラム開始
1978 年	3H（保険、飢餓、人間尊重）プログラム、人道的プログラム開始
1983 年	財団法人となる
1985 年	ポリオ・プラスプログラム開始
2010 年	日本で公益法人、財団法人として認可される

未来の夢計画の誕生

ロータリー財団が2017年に創立100周年を迎えます。ロータリー管理委員会は、財団が奉仕の第２世紀に移行する為の計画、未来の夢計画を立てました。そして2005 年２月、ロータリー財団は、世界に 200 地区、パイロット地区として、未来夢計画を開始しました。我が地区はその中に入っておりません。財団をもっと簡素に、地区に権限を移行しようとの事と聞いております。



何故、未来の夢計画が必要なのか

1965 年に開始されたマッチング・グラント、人道的プログラムが最初の35年間、１万件、2000年 - 2004年のわずか４年間で１万件、2004 年 - 2008 年で１万件のマッチング・グラントが授与され、シカゴのエバンストン本部の 600 人の職員が裁ききれなくなってしまい、RI 理事会と財団管理委員会は、慈善事業分野において大きな成果と長期的なプログラムを目指し、財団プログラムを簡素化する必要から、2005 年２月から、未来の夢計画を開始しました。

2017 年ビジョン　―　第１級の財団を目指す

世界の中で、上位 50 位に入る財団。

第１目標は、ポリオを地球上からなくす。

財団の標語は、世界で良い事をしよう。
1917 年に元 RI 会長、アーチ・クランフが残した有名な言葉です。

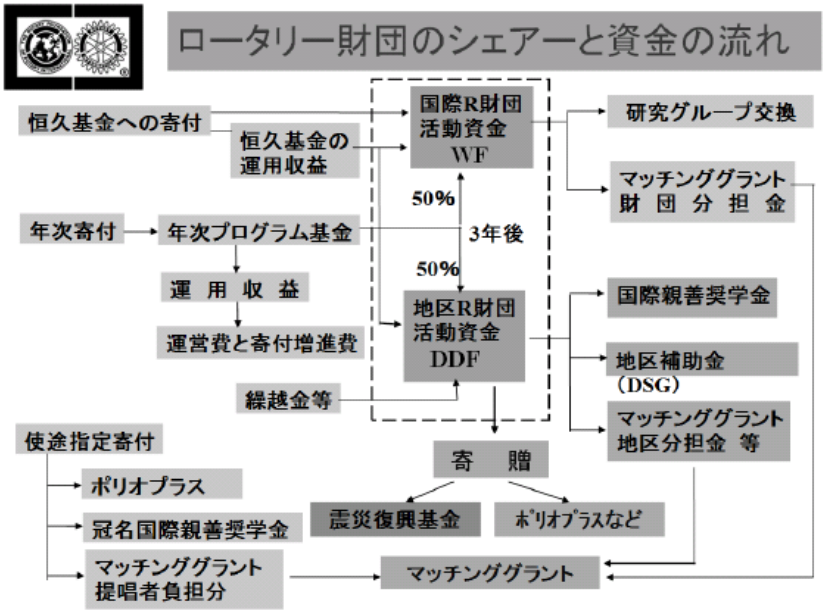
財団の使命。
ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成出来るようにする事である。

未来の夢計画の目的　５つの目標
1．プログラムと運営の簡素化　　2．成果の出る奉仕活動に焦点をしぼる
3．世界的目標と地元の目標、両方を果たす溜めの資金の提供
4．意志決定権を地区とクラブに移行する事によって、地区レベル、クラブレベルで財団が自分達のものであるという自覚を高める
5．ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高める

期待される成果
1．グローバル補助金プロジェクトの規模の大きさと継続性により、世界中で多くの人に援助の手を差し伸べ、素晴らしい活動が行える。
2．新地区補助金の管理、運営が地区レベルで行う。事務手続きの簡素化、地元あるいは、世界のニーズに速やかに応えられる。
3．公共イメージが高まる事で、会員増強が進む。財政的支援も増える。
4．プログラム運営費を削減し、2020 年迄に、合計 600 万ドルのコストダウンをはかる。

ロータリー財団のプログラム
1．人道的プログラム
マッチング・グラント（Matching Grant）直訳すると、ふさわしい相手、縁組み、授ける、与える、叶えてやる。最初は、特別補助金または同額補助金と呼ばれ、人道的プログラムに限られた。
2．教育的プログラム
国際親善奨学生の奨学金、GSE（職業訓練の為の研究グループ交換）
3．ポリオ・プラス

1983 - 84 年度に、11 月を財団と定め、RI 理事会と財団管理委員会は、毎年 11 月 15 日を含む 1 週間をロータリー財団週間とする事に決めた。



略語　DDF（District Designated Fund）：地区財団活動資金　　WF（World Fund）：国際財団活動資金

地区財団委員会の日程
2011 年　　11 月 23 日（水）全国財団地域セミナー（大阪国際会議場）
11 月 28 日（月）フィリピン第 3800 地区　マッチング・グラント視察
2012 年　　2 月 18 日（土）第２回財団セミナー（ホテルオークラ）：57 クラブ財団委員長が参加

財団への寄付
主な寄付は、年次寄付・恒久基金寄付・使途指定寄付・冠名奨学金などあります。
ロータリークレジットカードも入会をお待ちしております。0.3%還元されております。

年次寄付プログラム基金は、寄付額の 50%は DDF として 3 年後に地区に還元され、寄付額の 50%は WF として人道的プログラムなどを賄う資金となります。
ロータリー財団は、日本政府から財団法人として認定され、本年 4 月より公益法人として、税制上の優遇も受けられるようになりました。財団について分かりにくい点は、ご遠慮なくガバナー事務所へお問合せ下さい。

表紙について
馬場一敏君　［１９４８（昭和２３）年2月 14 日生］
○2 月 14 日・この日何の日？　♥聖バレンタインデー♡
第 1 回東京箱根間往復駅伝競走（箱根駅伝）開催（1920 年）
○2 月 14 日・この日誕生は？
豊田佐吉（実業家、豊田式自動織機発明、トヨタの始祖）（1867 年）

三条南ロータリークラブ週報
2011.11.21
No.2016　No.16